

世田谷区衛生検査センター 年報

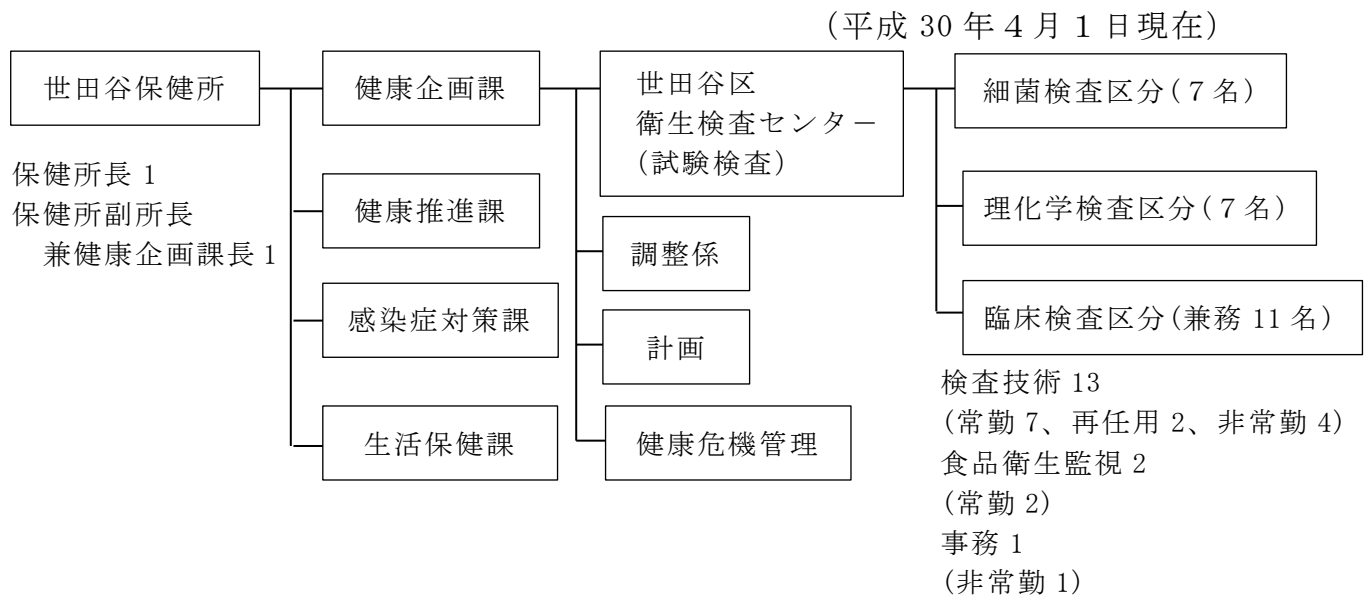
第3号

平成30年度版

1	組織	1
	(1) 構成および人員	1
2	事業内容及び実績	2
	(1) 食品衛生検査	2
	(2) 放射性物質検査	3
	(3) 環境衛生検査	3
	(4) 臨床検査	5
	(5) 家庭用品検査	5
3	相談品等検査結果	6
4	精度管理	7
	(1) 東京都・特別区衛生検査機関における精度管理調査	7
	(2) 外部精度管理調査	7
5	会議・研修・学会等・参加状況	8
	(1) 地方衛生研究所（会議・研修）	8
	(2) 学会	9
	(3) 研修および講習会	9
6	所内実施研修	9

1 組織

(1) 構成および人員



2 事業内容及び実績

世田谷区衛生検査センターでは、区民の食生活、生活環境、感染症等に関する安全確保のための検査を実施している。

保健所の関係課、および区民からの依頼を受けて下記の検査を実施した。

(1) 食品衛生検査

世田谷保健所生活保健課の衛生監視業務に伴い区内で製造された食品、一般に流通する食品等の細菌検査および食品添加物、残留農薬等の化学検査を実施している。また、生活保健課に区民から寄せられた相談等にもともなう検査にも対応している。平成30年度は食品細菌検査で350検体、食品化学検査で139検体の検査を実施した。検査項目数については表1に示した。

表1 食品衛生検査項目数

検査項目		検査項目数	
食品細菌	細菌数	335	
	大腸菌群	335	
	大腸菌	332	
	黄色ブドウ球菌	333	
	サルモネラ	280	
	腸管出血性大腸菌 ^{※1}	1,992	
	腸炎ビブリオ	52	
	セレウス	0	
	カンピロバクター	24	
	真菌	2	
	ウェルシュ	0	
	リステリア	0	
	黄色ブドウ球菌エンテロトキシン型別	8	
	クロストリジア	0	
	その他	0	
	残留抗生物質簡易検査法	5	
	成分規格 ^{※2}	細菌数	20
		大腸菌群	38
		大腸菌最確数	15
		サルモネラ	15
黄色ブドウ球菌		15	
腸炎ビブリオ最確数		34	
計		3,713	
食品化学	保存料	498	
	甘味料	324	
	酸化防止剤	158	
	着色料	780	
	漂白剤	0	
	殺菌料	0	
	発色剤	15	
	発酵調整剤	0	
	品質保持剤	2	
	油脂試験	0	

	防かび剤	35
	特殊窒素化合物	0
	強化剤	0
	酸味料	0
	放射性物質	72
	重金属類	0
	官能試験	0
	抗菌性物質等	10
	農薬	1,860
	アレルギー物質	0
	容器包装	0
	その他	45
	計	3,799

※1 腸管出血性大腸菌 026、0103、0111、0121、0145、0157 の 6 血清型の検査を実施している。

※2 成分規格の件数は再掲。

(2) 放射性物質検査

平成 24 年度より、区内保育園、区立小中学校の給食、川場村移動教室提供食および区内流通食品の放射性物質検査を実施している。また、消費者庁より貸与を受けた機器を使用し、区民検査を実施している。検査項目はセシウム 134 および 137 で、検体数と検査項目数は表 2 に示した。基準を超えて検出されるものはなかった。

表 2 放射性物質の検査数

依頼元	検体数	検査項目数
学校・調理場	397	794
保育園	1,111	2,222
生活保健課※3	36	72
その他	36	72
食品の放射性物質区民検査	3	6
計	1,583	3,166

※3 食品化学の放射性物質検査件数を再掲。

(3) 環境衛生検査

世田谷保健所生活保健課の衛生監視業務に必要なプール水、公衆浴場水等の水質検査を実施している。平成 30 年度は井戸水が 77 検体、利用水※4 が 208 検体、プール水が 155 検体の検査を実施した。また、おしぼり等の検査として 2 検体を実施した。その他の一般環境検査（室内空気・真菌検査等）を 30 件実施した。検査項目別の検体数について表 3 に示した。

表3 環境衛生検査項目数

検査項目		検体数	
井戸水	細菌	一般細菌	19
		大腸菌 (E.coli)	19
	化学	硝酸態・亜硝酸態窒素	19
		鉄	19
		塩化物イオン	19
		過マンガン酸カリウム消費量	19
		pH値	19
		臭気	19
		色度	19
		濁度	19
		外観	19
		揮発性有機化合物	670
		金属類	0
		その他	0
		計	898
利用水 ※4	細菌	一般細菌	12
		大腸菌群	154
		大腸菌 (E.coli)	19
		レジオネラ属菌	178
		レジオネラ PCR	25
		従属栄養細菌	0
	化学	硝酸態・亜硝酸態窒素	0
		鉄	0
		塩化物イオン	0
		過マンガン酸カリウム消費量	150
		pH値	173
		臭気	0
		色度	0
		濁度	173
		外観	0
金属類	0		
その他	0		
計	884		
プール水	細菌	一般細菌	152
		大腸菌	152
		レジオネラ属菌	15
		レジオネラ PCR	3
	化学	pH値	152
		濁度	152
過マンガン酸カリウム消費量	152		
計	778		
おしぼり等 ※5	細菌	一般細菌数	2(0)
		大腸菌群	2(0)
		黄色ブドウ球菌	2(0)
		異臭	2(0)
		変色	2(0)
		異物	2(0)
計	12(0)		
その他の一般環境検査		18	
計		18	

※4 利用水には浴槽水、冷却塔水、循環給湯水、修景水を含む。 ※5 おしぼり等の () 内の数はタオルの数を再掲した。

(4) 臨床検査

感染症の発生予防及びそのまん延の防止を目的とする腸内細菌やノロウイルス、ぎょう虫卵の検査、結核接触者検診の QFT 検査および性感染症予防事業に伴う HIV 抗原抗体検査、梅毒検査を実施している。表 4 に検査項目数等を示した。

表 4 臨床検査の検体数および検査項目数

検査項目		検体数	検査項目数
梅毒	STS 法定性	950	950
	TPHA 定性		950
	STS 法定量		6
	TPHA 定量		15
計		950	1,921
HIV	ELISA 法	950	950
寄生虫	寄生虫卵 ^{※6}	92	92
	虫体鑑別	0	0
計		92	92
腸内細菌 ^{※7}	健康相談	870	3,588
	患者関係者等	107	107
	その他 ^{※8}	10	10
計		987	3,765
ノロウイルス	リアルタイム PCR	62	62
結核	QFT	382	382
総計		3,423	7,172

※6 寄生虫卵はセロハンテープ、スライド、集卵法を含む。

※7 腸内細菌の健康相談の項目は、赤痢、チフス、パラチフス、その他のサルモネラ及び腸管出血性大腸菌 0157 であり、患者関係者等の項目は、さらに腸管出血性大腸菌 026、腸管出血性大腸菌 0111 を含む。

※8 腸内細菌のその他とは、ノロウイルス検査時、もしくは感染症発生時に行う検査を表す。項目は、赤痢、チフス、パラチフス、その他のサルモネラ、腸管出血性大腸菌 0157、腸管出血性大腸菌 026、腸管出血性大腸菌 0111 である。

(5) 家庭用品検査

世田谷保健所生活保健課より搬入される繊維製品や接着剤中に含有されるホルムアルデヒドの検査を行っている。検査項目数を表 5 に示した。

基準を超えて検出されるものはなかった。

表 5 家庭用品検査項目数

検査項目		検査項目数
塩化水素・硫酸 (NaOH 消費量)		0
水酸化ナトリウム・水酸化カリウム (HCl 消費量)		4
強度試験	漏水	4
	落下	4
	耐酸・耐アルカリ	4
	圧縮変形	4
ホルムアルデヒド		30
メタノール		0
計		50

3 相談品等検査結果

世田谷保健所生活保健課によせられた相談で、検査の依頼を受けたものについて下表にまとめた。

相談内容	検査対象物	検査項目	検査結果	
マンゴージュースの入ったボトルの中に異物があった。	マンゴージュース	真菌検査	<i>Penicillium</i> sp. を検出した。	
干し芋にカビが生えていた。	干し芋	真菌検査	<i>Alternaria</i> sp. , <i>Cladosporium</i> sp. , 酵母様真菌, その他糸状菌を検出した。	
冷凍のカキフライとかにクリームコロッケを揚げて食べたら、気持ちが悪くなった。揚げる前の冷凍品を検査した。	カキフライ・かにクリームコロッケ	細菌数 大腸菌群 大腸菌 黄色ブドウ球菌 サルモネラ 腸管出血性大腸菌	カキフライ	細菌数 1gあたり 71,000 大腸菌群 1gあたり 1,800 大腸菌 陰性 黄色ブドウ球菌 陰性 サルモネラ 陰性 腸管出血性大腸菌 陰性
			かにクリームコロッケ	細菌数 1gあたり 300以下 大腸菌群 1gあたり 10未満 大腸菌 陰性 黄色ブドウ球菌 陰性 サルモネラ 陰性 腸管出血性大腸菌 陰性

4 精度管理

(1) 東京都・特別区衛生検査機関における精度管理調査

都区保健衛生試験検査機関における検査技術の維持・向上を図ることを目的として、「精度管理調査実施要綱」(平成2年3月20日付)に基づき、精度管理調査が行われている。(事務局：東京都健康安全研究センター)

内部精度管理として参加した。

年月	検査区分	内容
30.9	水質化学	塩化物イオン、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、過マンガン酸カリウム消費量の定量試験、鉄及び亜硝酸態窒素の定量試験 (全て自由参加項目)
30.10	食品化学	加工食品中の着色料の分析
30.10	食品細菌	細菌数の測定、大腸菌及びセレウス属菌の検出
30.11	腸内細菌	赤痢菌、サルモネラ、腸管出血性大腸菌(O157、O26及びO111)の分離・同定 (自由参加項目) 腸管系病原菌

(2) 外部精度管理調査

(財)食品薬品安全センターの配布検体による食品衛生外部精度管理調査事業に参加した。

年月	検査区分	内容
30.7	理化学的検査	食品添加物検査Ⅱ ソルビン酸の定量
30.9	理化学的検査	残留農薬Ⅱ(一斉分析) フェントエート、フェニトロチオン、クロルピリホス
30.11	理化学的検査	食品添加物検査Ⅰ 着色料の定性
30.10	微生物学的検査	黄色ブドウ球菌検査 加熱食肉製品(加熱殺菌後包装)
30.11	微生物学的検査	大腸菌群検査 加熱食肉製品(包装後加熱殺菌)

5 会議・研修・学会等・参加状況

(1) 地方衛生研究所（会議・研修）

年月日	会議・研修	開催地	参加人数
30.6.7	平成29年度全国地方衛生研究所長会議	東京都	1
30.6.8	地方衛生研究所全国協議会 臨時総会	東京都	1
30.6.29	地方衛生研究所関東甲信静支部総会	長野市	1
30.7.5	衛生微生物技術協議会研究会第39回研究会	大津市	1
30.9.18	地域保健総合推進事業「第1回ブロック会議」	長野市	1
30.9.27～28	地方衛生研究所関東甲信静ウイルス部会	高崎市	1
30.10.16	地域保健総合推進事業「地域レファレンスセンター連絡協議会(衛生微生物)」	埼玉県	1
30.10.22	市立衛生研究所・衛生試験所連絡協議会総会	宇都宮市	1
30.10.23	地方衛生研究所全国協議会総会	郡山市	1
30.11.16	地域保健総合推進事業「全国疫学情報ネットワーク構築会議」	東京都	1
30.11.29～30	第55回全国衛生化学技術協議会年会	横浜市	1
30.11.30	地方衛生研究所関東甲信静公衆衛生情報部会	水戸市	1
30.12.14	地域保健総合推進事業「地域専門家会議(微生物)」	埼玉県	1
31.2.18	地域保健総合推進事業「衛生理化学分野研修会」	川崎市	1
31.2.22	地方衛生研究所関東甲信静理化学部会	静岡市	2
31.2.14～15	地方衛生研究所関東甲信静細菌部会	千葉市	1
	地域保健総合推進事業「第2回ブロック会議」	メール会議	1

(2) 学会

年月日	学会名	開催地	参加人数
30.9.27～ 9.28	第39回日本食品微生物学会	大阪府	1

(3) 研修および講習会

年月日	内容	開催地又は場所	参加人数
30.6.28	平成30年度信頼性確保部門責任者等研修会	厚生労働省講堂	1
30.6.12～ 15	特別区職員技術研修「腸管系病原菌検査」	東京都健康安全研究センター	1
30.9.20	特別区職員研修所 平成30年度専門研修「検査技術」	特別区職員研修所	2
30.9.20	医療機関の給湯・給水系に潜むレジオネラ感染症リスク	国立感染症研究所	1
30.11.21	LC-MSスクール	東京都内	1
30.12.6～7	HPLC入門講習会	神奈川県内	2
31.2.13	HPLCスクール コースⅢ	神奈川県内	1
31.2.20	希少感染症診断技術講習会	国立感染症研究所	1
31.2.20～ 21	特別区職員技術研修「食品苦情検査」 (真菌・異物混入)	東京都健康安全研究センター	1
31.3.14	正立顕微鏡の正しい使い方講習	東京都内	1

6 所内実施研修

年月	担当	研修内容	開催場所	出席者
31.1.10	理化学区分	室内空気検査 (ホルムアルデヒド・VOCの測定)	世田谷区衛生検査センター	環境衛生監視員